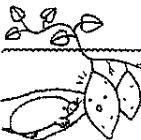


うさぎぐみだより

松原市立松原幼稚園 H29年11月2日 NO.6 奥嶋 夏菜

最近は朝晩の冷え込みも厳しくなってきました。咳や鼻水が出る子どもがちらほらと見られるようになりました。手洗いうがいや衣服の調節をして、体調管理には十分気をつけたいですね。



//運動会ありがとうございました//

運動会という大きな行事を終え、心も体も一段と成長した子どもたち。運動会が終わってからも「マツケンサンバ踊りたい！」と毎日のように言い、踊っている子どもたち～また年長児の刺激を受け、組み立て体操の真似をしたり、竹馬やフラフープなどにチャレンジしたりと、積極的に運動遊びを楽しむ姿が見られるようになりました。「次、竹馬にチャレンジするのはだれの番？」と尋ねると「うさぎぐみさん！！」とやる気満々の子どもたち。憧れのぞう組さんみたいに乗れるようにみんなでチャレンジしようね！

運動会を通して、友だちと一緒に組む楽しさや、最後までやり遂げる達成感など多くのことを感じたことでしょう。お家の人に達からのあたたかいご声援が励みになりました。ありがとうございます。ご協力ありがとうございました。



制作展に向けて…

運動会が終わり、次は11月に制作展があります！今年のテーマは運動会に引き続き『まつりだ！わっしょい！』です。素材を使いみんなで試行錯誤しながら、制作展に向け制作を進めています。制作展だけでなく普段の遊びにも使えるので、もしお家に使わない素材(牛乳パック、お菓子の箱、プラスチックのカップなど)があれば、持ってきていただけると助かります！

よろしくお願ひします！



23日は松原中学校の3年生が保育実習に、26・27日は2年生6名が職場体験にきました。9月に中学校の運動会に参加しお兄ちゃんお姉ちゃんとおんぶハチマキとりをしたこともあり、「またお兄ちゃんお姉ちゃんに会えるよ」と伝えると、大喜びの子どもたち。保育実習では中学生が考え作ってきた遊びのコーナーを周ったり、職場体験では手品を見せてもらったり、ピアノの演奏を聴かせてもらったりしました。

最後に「またきてね」と伝え、ぎゅっと抱っこをしてもらい、とても嬉しそうな子どもたち。お兄ちゃんお姉ちゃんからあたたかい優しさをいっぱい受け取ったうさぎ組さんでした。

グループ替えをしたよ！

先日グループ替えをし、グループ名を話し合って決めることにしました。「秋と言えば…」と言うテーマで、グループの友達と話し合いをする子どもたち。初めてのグループ名決めということもあり、「かぼちゃグループがいい」「いや、おばけグループがいい」「おばけこわいからいやや」など各グループで意見がぶつかり合いなかなか決まりませんでした。しかし、話し合いを進める中で「どれも好きやからどれになんでもいいよ」と友達の意見を受け入れる子どもや、発言できない友達に「○○ちゃんは何がいいと思う？」と尋ねる子どもなどが出てきて、最終“なしグループ”“どんぐりグループ”“かぼちゃグループ”“ぶどうグループ”に決まりました。

自分の意見を言うだけでなく、友達の意見にも耳を傾けられる子どもたちの姿に、成長を感じ嬉しく思った出来事でした^ ^



秋は、落ち葉や木の実など自然がいっぱい！園でも秋の自然に触れられる遊びをしようと思います。お休みの日に公園などに出かけた際、綺麗に色づいた落ち葉やどんぐり、松ぼっくりなどを拾って持ってきていただけると嬉しいです！

ほっこりエピソード

運動会が終わり、年長児と演技交代をし、年長児が『ウサギサンバ』を踊りました。最初はぞう組さんが踊る様子を楽しそうに見していましたが、しばらくすると自然と何人が立って踊り始め、曲が終わる頃には、全員年長児と一緒に踊っていました(笑)あの曲を聞くと、思わず踊りだしてしまってさき組さんにとてもほっこりしました！

